

2026 年 10 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社ALiNKインターネット
 代表者名 代表取締役社長 松本 修士
 (コード：7077、東証グロース)
 問合せ先 執行役員コーポレート部長 田中 一明
 (TEL. 03-6907-0158)

第 2 四半期（中間期）業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2026 年 4 月 14 日に公表いたしました 2027 年 2 月期第 2 四半期（中間期）業績予想と本日公表の実績値において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績について

第 2 四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異（2026 年 3 月 1 日～2026 年 8 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	485	42	46	32	18.15
実績値（B）	539	48	54	28	15.56
増減額（B－A）	54	6	8	△4	
増減率（％）	11.3	15.4	17.3	△14.2	
（ご参考）前期実績 （2026 年 2 月期中間期）	509	△49	△28	△57	△31.63

2. 個別業績について

第 2 四半期（中間期）個別業績予想と実績値との差異（2026 年 3 月 1 日～2026 年 8 月 31 日）

	売上高	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	370	46	32	18.03
実績値（B）	408	70	41	22.97
増減額（B－A）	37	23	8	
増減率（％）	10.0	50.5	27.4	
（ご参考）前期実績 （2026 年 2 月期中間期）	382	58	29	16.54

3. 差異の理由

第 2 四半期（中間期）業績予想と実績値との差異について、個別業績では、tenki.jp 事業において、6 月から 8 月にかけて大雨や台風の接近など注意・警戒を要する気象状況が続いたことから、防災気象情報へのニーズが高まったこと等により広告収入が増加し、個別の売上高、経常利益、中間純利益が当初の業績予想を上回る結果となりました。

また、連結業績では、個別業績に加えて、子会社の運営する IP プロデュース事業において温泉地でしか購入できない「温泉むすめ」のグッズ販売が計画に対し順調に推移したことから、売上高は業績予想を上回る結果となりました。一方、同事業においては、グッズ等の価格改定に向けて取り組んでいるものの、想定よりも原価率が高止まりしたことにより、損益面では当初の予定を下回って推移しました。この結果、連結の営業利益及び経常利益は、個別業績の増益により業績予想を上

回ったものの、その増額幅は個別業績に比べ縮小しました。さらに、連結各社の税負担の状況が当初の見込みと異なったことから、親会社株主に帰属する中間純利益は業績予想を下回る結果となりました。

なお、通期の業績予想につきましては、当社グループにおける LTV モデルの転換期にあり、有料会員数は順調に推移しているものの有料会員の単価値上げの反映が想定よりも後にずれこんでいること、また、IP プロデュース事業におけるグッズ等の価格改定効果を含む収支改善施策の効果が徐々に表れる見通しであることから、現時点では 2026 年 4 月 14 日に公表した業績予想を変更しておりません。今後、業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

以上